

授業力ブラッシュアップ研修（小学校理科）

【講座のねらい】

「観察、実験を伴う実習による実体験」や講義等を通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成する授業の在り方について実感を伴った理解を深め、実践的指導力を高めることで、「問題解決の過程」を踏まえた授業改善を推進する。

【対象】 小学校等教諭（理科専科）

【定員】 24名

【研修日程・内容】

① 6.5h×1日、6h×1日

10/23～10/24

集合型研修

「観察、実験等を行う実習」

- 「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」領域の観察、実験
- 実社会での問題発見・解決

講師 ①②北海道立教育研究所職員
①酪農学園大学教授 金本 吉泰 氏

10月～2月

職場実践

- 研修の成果を基に自校で行う授業実践

② 2.5h

2/6

遠隔型研修

「実践交流」

- 実践成果発表及び交流



元理科教育センター職員
理科教育における生徒の資質・能力の育成についての研究

※①の集合型研修は酪農学園大学（江別市文京台緑町582番地）が会場となります。